☆公害による健康被害を許すな!
☆自然環境・生活環境の破壊を許すな!

すいせん

大阪から公害をなくす会ニュース

大阪から公害をなくす会
〒540-0026 大阪市中央区内本町2-1-19
内本町松屋ビル10 370号
TEL 06-6949-8120
FAX 06-6949-8121
E-mail：oskougai@coast.ocn.ne.jp
URL http://oskougai.com/
発行責任者　金谷　邦夫
年間購読料一部2,000円(送料共)
郵便振替 00910-7-300387

第41回 公害環境デー 成功裡に開催!

みんなで考えよう! 環境とエネルギー 行動しよう! 原発ゼロめざして

1/26(土)

第41回公害環境デーは、午前を原発問題に焦点をあてたワークショップ、午後は全体会というプログラムで行われました。中村事務局長の基調報告では、各課題にもそれぞれふれながら、「昨年12月の総選挙で民意を反映しない小選挙区制で再び自公政権が誕生、国民生活を苦しめる悪政が推し進められようとするが、原発問題、公害被害者救済のたたかい、環境問題で粘り強くたたかうことが重要」と強調しました。

続いて、泉南アスベスト国賠訴訟でのたたかいでは、弁護団の岡弁護士が「2陣高裁の勝利、その力で1陣最高裁逆転勝利をかちとり、一日も早い全面救済に向け多くの支援を」と訴え、寝屋川廃プラ公害に対するたたかいでは、「健康と環境を守る会」牧会長が、「高裁の不当判決を受け、たたかいの場が公害等調整委員会（公調委）に移っており、2月には医師や住民の審問がある。裁定で勝利を」、公害被害者切り捨てにつながる自動車重量税廃止反対のたたかいでは、患者さんとともに檀上に上がった公害患者会の上田氏が「消費税引き上げと引き換えに重量税を廃止することは断じて許せない。全国4万人、大阪1万2700人の命と生活のかかった闘いだ」と訴えました。

次に、防災まちづくり研究会の荒田氏からは研究会の発足から約一年の取り組みが紹介され、災害を防ぐために、大企業の規制を強化する上では国や地方自体の役割は大きいとの指摘がありました。第7回大阪NO_2簡易測定運動実行委員長の西川氏からは、今回のデータなどもまとめたパンフに基づき、特に今回は健康アンケートに多数の協力が得られたこと、大気汚染と疾病の関連を含め詳しい説明がされました。

このあと、各ワークショップの報告（**2面参照**）と休憩をはさんで討論を行いました。

最後に金谷実行委員長が「公害被害者を救済する取り組みはあきらめたり、また投げ出したりしてはいけない。行動し続けることで道が開ける。そのことは、アスベスト・大気汚染・廃プラ被害のたたかいが改めてしめした。原発問題でも、国会(の勢力図）をみて、『もうダメだ』となってはいけない。一人ひとりが運動の主体者であること、横のつながりをつくっていくことが大事。あとひとつ重要なことは、次世代へ伝えていく・縦のつながりをつくることではないかと思う」と結びました。午前中約80名、午後の全体会には約160名が参加しました。

さよなら原発 3.10 関西 2万人行動

大飯原発をすぐ止めろ！ 全ての原発を廃炉に

2013年3月10日(日)
大阪市中之島公園

◎集会
- ◆ 女神像前エリア　12:30～
- ◆ 剣先公園エリア　13:00～
- ◆ 水上ステージ（若者・音楽広場）　10:30～
- ◆ ちびっ子広場　13:10～

◎デモコース
- ★ 関電コース　14:10 出発
- ★ 御堂筋コース　14:10 出発
- ★ 西梅田コース　14:40 出発

※デモには鳴り物やプラカード、横断幕などご持参ください

【詳細・お問い合わせ】
原発ゼロの会・大阪
Tel：06-6949-8120　Fax：06-6949-8121
http://genpatsuzero-osaka.com/